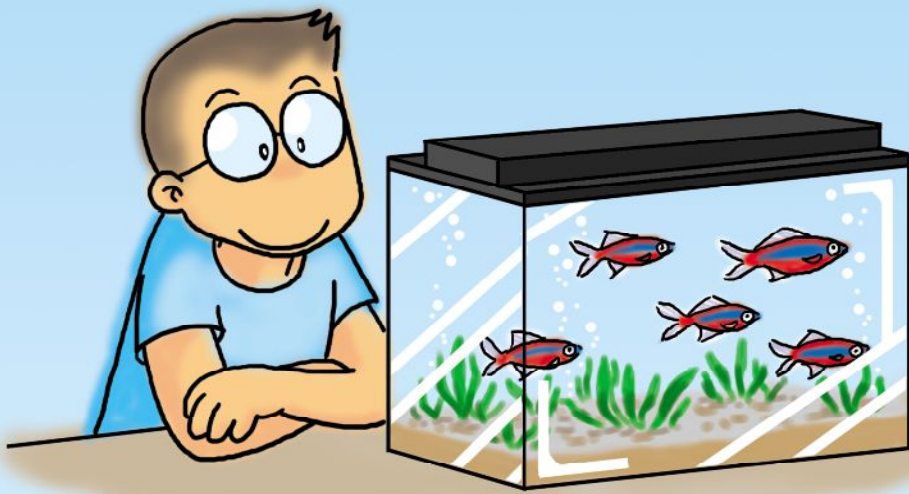


ほんとうに

かう前に
考えよう

飼えるかな？



ともだちのうちに
ペットショップで
テレビで



かわいい動物を見ると、

飼いたい！

と思うよね。



あんなことや こんなこと。
ペットがいると きっと楽しい
とくべつな まいにちが
まっているに ちがいない。



でも、ちょっとまって。

ペットを飼うって、
ほんとうは どんなことなんだろう。



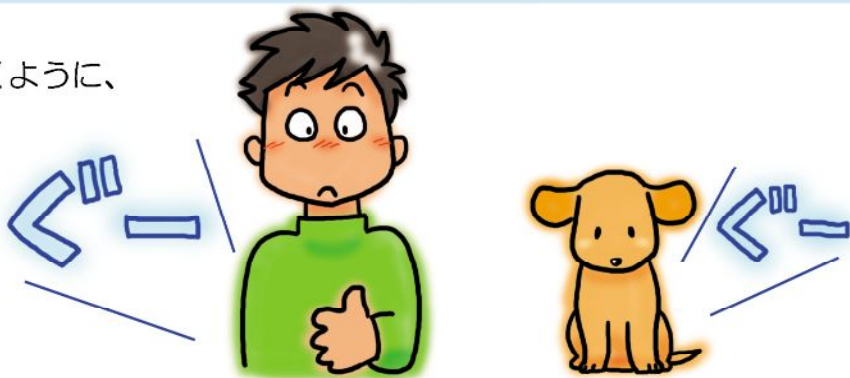
ペットは 生まれたばしょから はなれて、
ひとりぼっちで きみのうちに やってくる。



きみは、ペットの おとうさんや
おかあさんに なるんだよ。



きみが 毎日 おなかがすくように、
ペットも おなかがすく。



えさをあげるのは 楽しいね。
でも、好きなものばかり
食べさせていたら、
びょうきに になってしまう。



きみが ちゃんと
えいようの バランスを
かんがえてあげなきゃ いけない。



食べたら とうぜん ウンチをする。

くさいウンチを かたずけることが
できるかい。

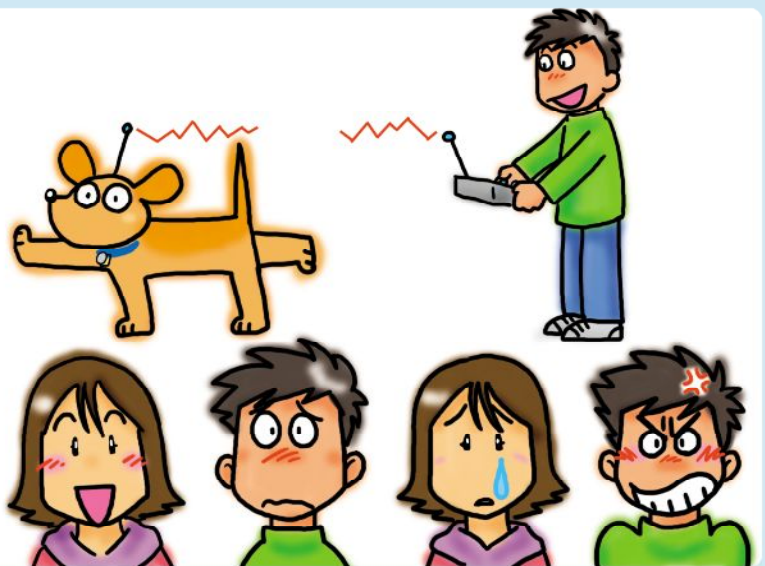


そうじをしたり、
体をきれいに してやったり、
ペットの世話に 休みの日はないよ。



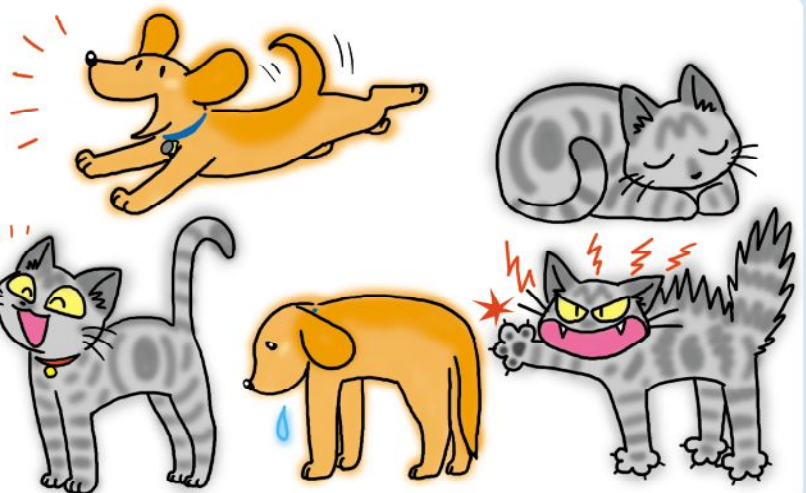
あそびたいときだけ かまって、
あとはほったらかし ということは できない。

ペットは きみのいいなりになる
おもちゃじゃない。



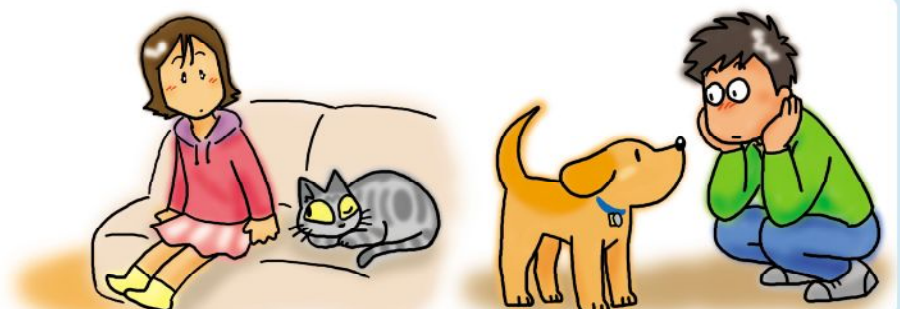
きみが「いやだ」とか「うれしい」と
感じるように、
ペットだって 心がある。

あそびたいときもあれば、
ひとりにしてほしい ときもある。



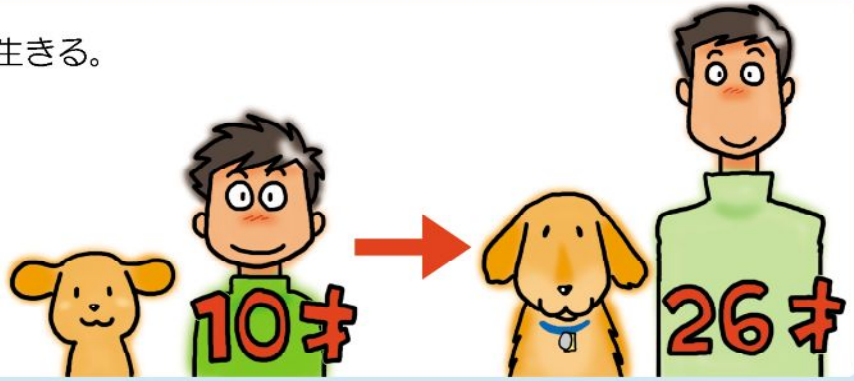
やさしくされると うれしいし、
ひどいことをされれば かなしい。
おこることだって ある。

ペットの気持ち
かんがえて あげることが
できるかい。



ペットは 何年も 何十年も 生きる。

10才のきみが
子犬を飼いはじめたら、
犬が年をとるところには、
きみは 26才だ。



26才に なるまでには
いろいろなことが ある。



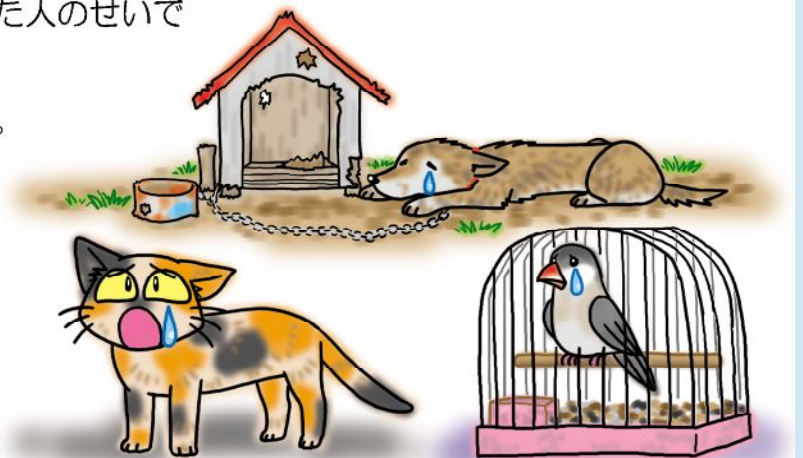
そのあいだ、ずっと かわらずに
きみはペットを
愛してあげられるだろうか。

毎日毎日、世話が できるだろうか。



ちゃんとかんがえずに 飼いはじめた人のせいで
世話をして もらえなかったり
すてられるペットが たくさんいる。

「うるさい」「くさい」「きたない」



きらわれても、ペットは じぶんでは
どうすることも できない。



ペットを飼う前に、
かぞくみんなで よくはなしあおう。

そのペットについて
よくしらべてみよう。



- 何を 食べるのかな？
- どこで ねるのかな？
- どのくらいまで 大きくなるのかな？
- どんな世話を すればいいのか？
- あついときや さむいときは どうするのか？
- どんな びょうきが あるのかな？
- 何年 生きるのかな？



ペットのしゅるいに よって、
ひつような世話は ちがう。

きみのみちかにいる 犬やネコだって、
きみの知らないことは たくさんあるよ。

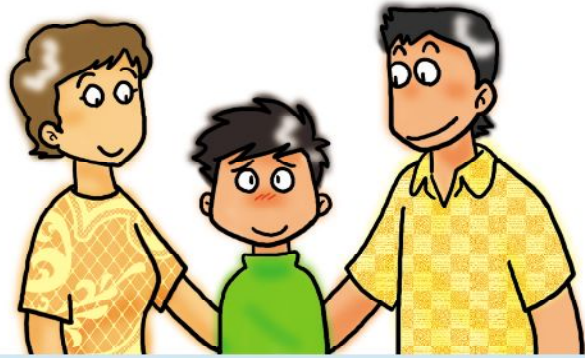


本をよんだり、
おなじペットを 飼っている人に
話をきいてみよう。

じっさいに 世話のお手伝いを
させてもらうのも いいね。



やっぱり ちゃんと
世話できないから 今は飼わない
と決めるのは、
とても 勇気がいること。
でも、それも りっぱな
ペットへの愛。



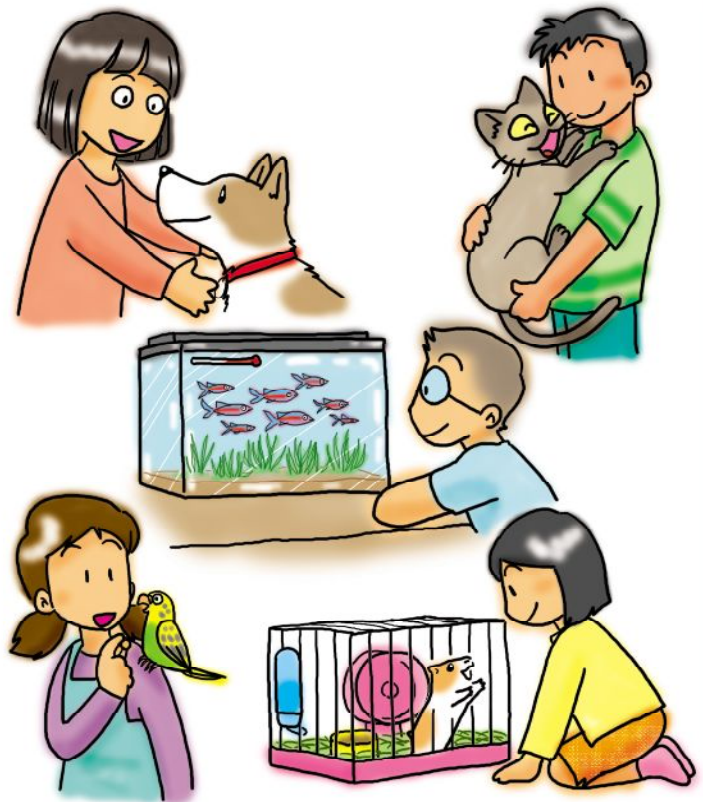
飼うと決めたら
さいごまで がんばろう。



ペットを飼うのは とても楽しいって
いう人は たくさんいる。

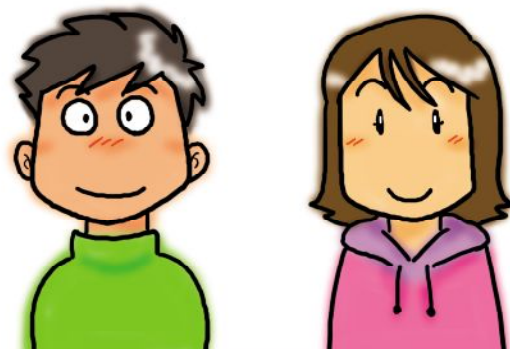
でも、それは毎日毎日
きちんと 世話をして、
ペットの気持ちを かんがえて、

ときには つらいことも あるけれど、
それを のりこえたからこそ
えられるもの なんだ。



きみとペットのしあわせは、
きみにかかっている。

ほんとうに 飼えるかな？



ペットとのやくそく

1 これから数年～数十年、毎日世話をしてくれますか。

2 じゅみょうが くるまで、めんどうを みてくれますか。

3 けんこうに 気をくばってくれますか。

4 いつも きれいにしてくれますか。

5 かいてきに くらせるように かんがえてくれますか。

6 まわりにめいわくを かけないように してくれますか。

7 いつでも かわらずに 愛してくれますか。

